

(2) 下水道に対する意識について

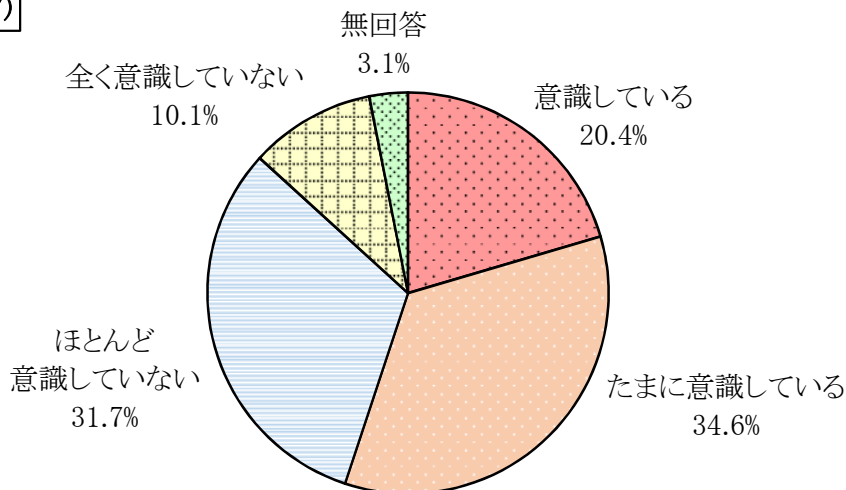
下水道に対する意識の有無

【問13】 あなたの下水道に対する意識について、もっとも近いものに1つだけ○をつけてください。

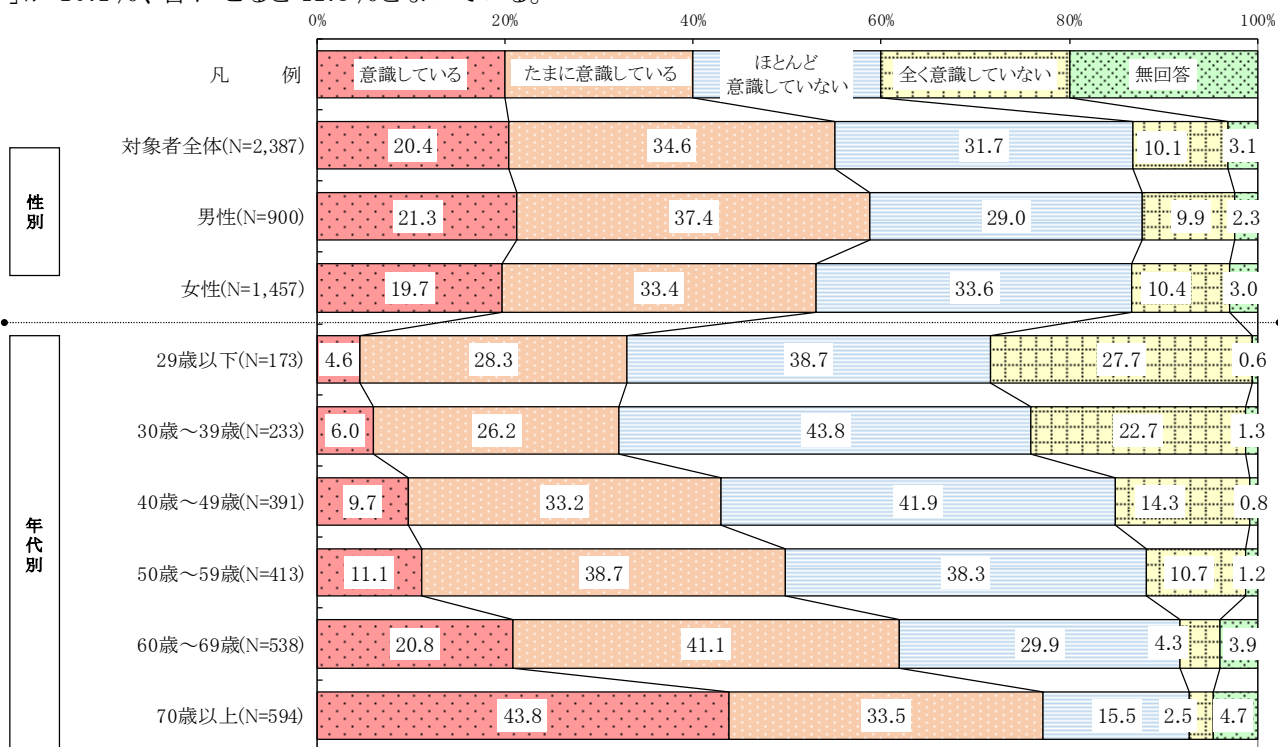
下水道に対して“意識している”人は55.1%

※“意識している”(「意識している」+「たまに意識している」)

対象者全体(N=2,387)



【対象者全体】下水道に対する意識の有無について、「意識している」が20.4%、「たまに意識している」が34.6%、合わせると55.1%となっている。一方で、「ほとんど意識していない」が31.7%、「全く意識していない」が10.1%、合わせると41.8%となっている。



【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】“意識している”が70歳以上(77.3%)で最も高く、次いで60歳代(61.9%)、50歳代(49.9%)となっている。

問13 意識している …… 「意識している」+「たまに意識している」

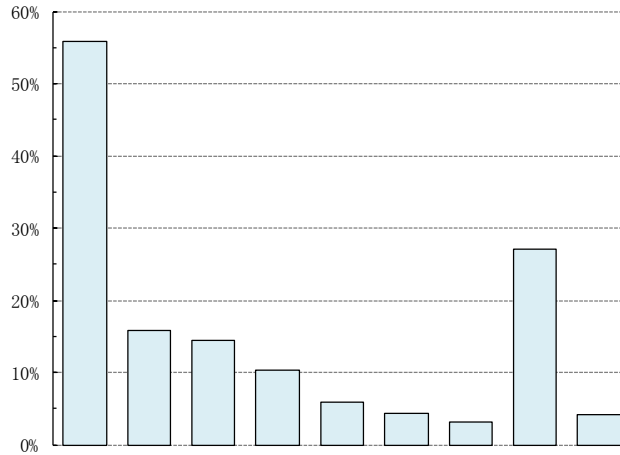
意識していない …… 「ほとんど意識していない」+「全く意識していない」

下水道に関する広報事業の認知度

【問14】 札幌市の下水道に関する広報事業で、あなたが知っている事業はありますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。

下水道に関する広報事業として、「札幌市下水道科学館(展示物、下水道科学館フェスタ等のイベント含む)」を知っている人は 55.8%

対象者全体(N=2,387)



対象者数	札幌市下水道科学館(展示物、下水道科学館フェスタ等のイベント含む)	「札幌市公式ホームページに掲載している「札幌市下水道のページ」	「マンホール蓋をデザインした「マンホールカード」の配布	パネルの展示やトークイベント等を実施する「下水道事業パネル展」	「出前授業(小学生対象)」や「出前講座」	下水道に関する施策や事業を紹介する写真コンテスト	下水道や河川の風景を題材にした体験	職業・消費体験をしてみようイベント「ミニさっぽろ」での下水道のお仕事	知っている事業はない	無回答
(%)										
対象者全体	2,387	55.8	15.9	14.4	10.4	5.9	4.4	3.2	27.1	4.3
《性別》										
男性	900	51.1	19.3	14.0	9.6	6.1	5.1	3.1	31.4	3.3
女性	1,457	59.1	13.9	14.9	11.0	5.9	4.0	3.2	24.7	4.3
《年代別》										
29歳以下	173	56.6	15.6	11.0	9.2	2.3	2.9	4.0	31.2	0.6
30歳～39歳	233	63.1	12.9	10.7	5.2	4.7	4.7	3.0	29.2	1.3
40歳～49歳	391	70.6	13.0	17.4	10.7	9.5	3.3	5.6	19.4	0.8
50歳～59歳	413	58.1	13.3	17.9	10.4	5.1	3.4	3.1	31.5	0.7
60歳～69歳	538	51.7	16.4	14.3	10.4	4.3	4.8	2.4	30.7	3.9
70歳以上	594	46.6	20.9	13.3	13.0	7.7	6.1	2.5	24.1	9.8
《問13 下水道に対する意識》										
意識している	1,315	61.0	21.3	17.3	14.7	8.2	6.0	3.8	19.5	3.6
意識していない	998	51.0	8.9	11.2	5.1	3.2	2.3	2.6	37.9	2.4

対象者全体スコアと比較し10ポイント以上高い

対象者全体スコアと比較し10ポイント以上低い

【対象者全体】下水道に関する広報事業の認知度について、「札幌市下水道科学館」が55.8%と最も高く、次いで「札幌市公式ホームページに掲載している「札幌市下水道のページ」」が 15.9%、「マンホール蓋をデザインした「マンホールカード」の配布」が 14.4%となっている。

【性別】「札幌市下水道科学館」が女性で 59.1%と、男性の 51.1%より 8.0 ポイント高くなっている。

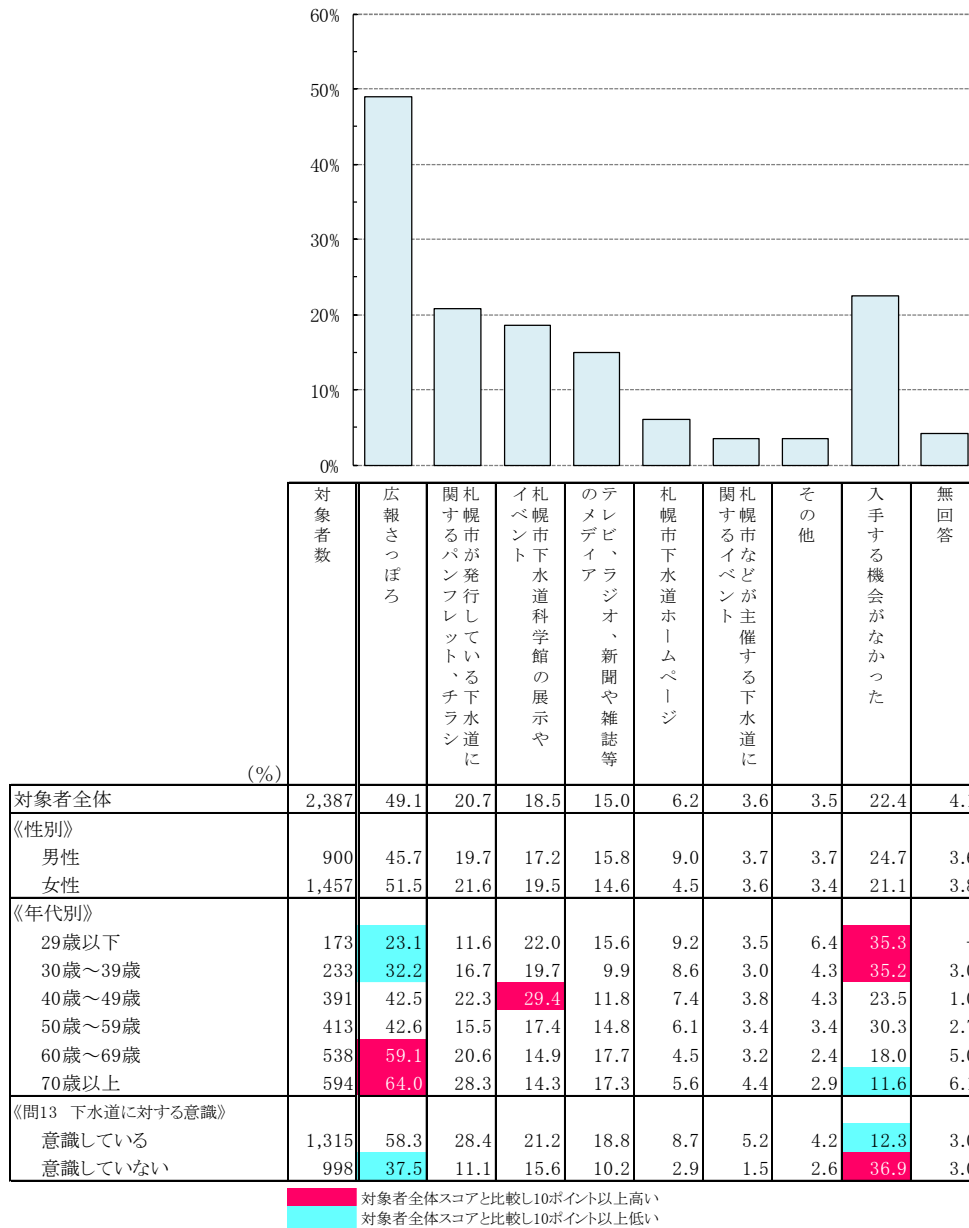
【年代別】「札幌市下水道科学館」が 40 歳代(70.6%)で最も高く、最も低い 70 歳以上(46.6%)と比べると 24.0 ポイントの差となっている。

下水道に関する情報の入手方法

【問15】 あなたは、下水道に関する情報を、どのような方法で入手したことがありますか。あてはまるものにくつでも○をつけてください。

下水道に関する情報の入手方法は、「広報さっぽろ」と回答した人が 49.1%

対象者全体(N=2,387)



【対象者全体】下水道に関する情報の入手方法は、「広報さっぽろ」が 49.1%と最も高く、次いで「札幌市が発行している下水道に関するパンフレット、チラシ」が 20.7%、「札幌市下水道科学館の展示やイベント」が 18.5%となっている。

【性別】「広報さっぽろ」が女性で 51.5%と、男性の 45.7%より 5.8 ポイント高くなっている。

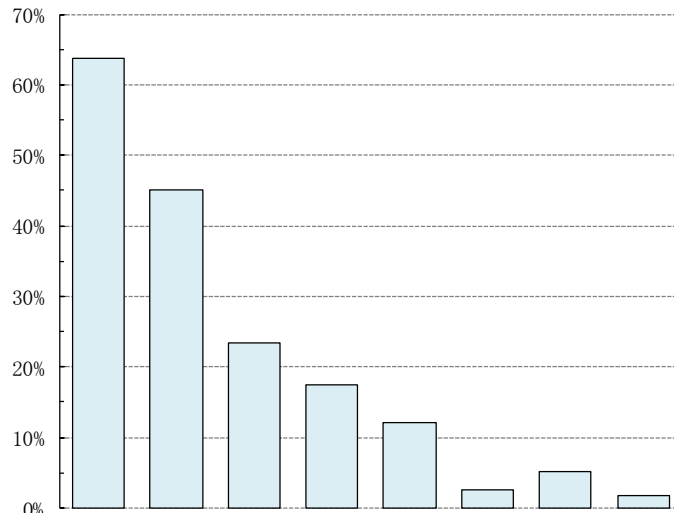
【年代別】「札幌市下水道科学館の展示やイベント」が 40 歳代(29.4%)で最も高く、次いで 29 歳以下(22.0%)、30 歳代(19.7%)となっている。

下水道に関する情報を受け取りやすい方法

【問16】 下水道に関する情報について、あなたが受け取りやすいと思う方法は何ですか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

下水道に関する情報を受け取りやすい方法として、「広報さっぽろなどの札幌市の広報誌を活用する」と回答した人が 63.8%

対象者全体(N=2,387)



	対象者数	広報誌を活用するなどの札幌市の	テレビ、ラジオ、新聞や雑誌等のメディアを活用する	市民が目につく場所にパンフレットやチラシを配架する	市民が多く集まる場所で広報イベントを開催する	札幌市下水道ホームページなどのインターネットを活用する	その他	特になし	無回答
対象者全体	2,387	63.8	45.2	23.4	17.5	12.1	2.6	5.2	1.8
《性別》									
男性	900	58.3	44.1	23.4	14.8	16.4	3.0	6.8	1.6
女性	1,457	67.5	46.2	23.3	19.3	9.5	2.4	4.2	1.4
《年代別》									
29歳以下	173	31.8	56.6	20.8	22.5	19.7	4.0	7.5	-
30歳～39歳	233	50.2	46.8	28.3	21.5	16.7	4.7	6.4	0.9
40歳～49歳	391	59.3	47.1	23.8	21.2	14.1	4.3	5.9	-
50歳～59歳	413	59.1	47.5	20.3	18.6	15.0	3.1	8.2	0.5
60歳～69歳	538	72.5	43.3	22.3	14.7	10.6	0.9	3.7	1.7
70歳以上	594	78.3	41.4	24.9	14.5	7.1	1.5	2.5	3.4
《問13 下水道に対する意識》									
意識している	1,315	70.3	45.9	26.2	18.6	13.8	2.8	2.7	1.2
意識していない	998	56.0	46.0	19.8	16.3	10.4	2.5	8.6	0.3

対象者全体スコアと比較し10ポイント以上高い

対象者全体スコアと比較し10ポイント以上低い

【対象者全体】下水道に関する情報を受け取りやすい方法は、「広報さっぽろなどの札幌市の広報誌を活用する」が 63.8%と最も高く、次いで「テレビ、ラジオ、新聞や雑誌等のメディアを活用する」が 45.2%、「市民が目につく場所にパンフレットやチラシを配架する」が 23.4%となっている。

【性別】「広報さっぽろなどの札幌市の広報誌を活用する」が女性で 67.5%と、男性の 58.3%より 9.2 ポイント高くなっている。

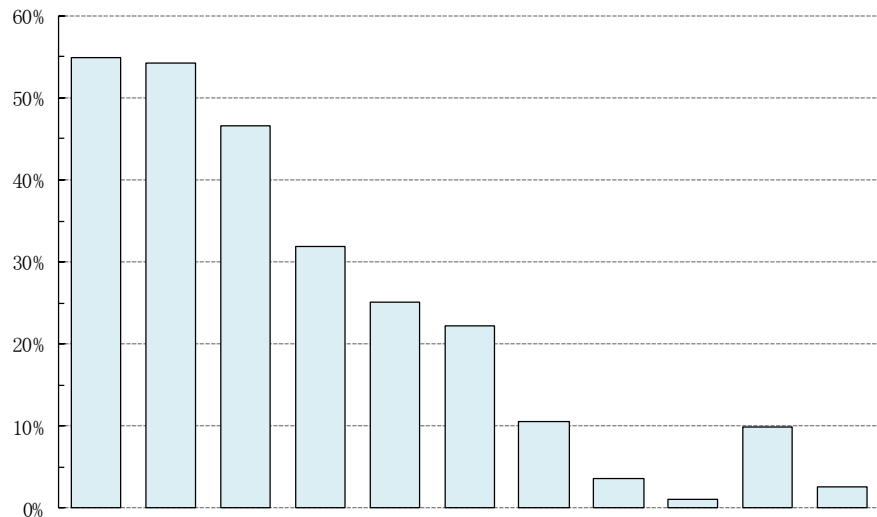
【年代別】29 歳以下では、「テレビ、ラジオ、新聞や雑誌等のメディアを活用する」が最も高く、30 歳以上では「広報さっぽろなどの札幌市の広報誌を活用する」が最も高くなっている。

下水道について関心がある情報

【問17】 あなたが、下水道について関心がある情報はありますか。あてはまるものいくつでも○をつけてください。

下水道について関心がある情報は、「大規模な災害に備えた対策」と回答した人が 54.9%

対象者全体(N=2,387)



対象者数	大規模な災害に備えた対策	下水道施設の老朽化対策	きれいな水を河川に放流し、良好な水環境を保つための対策	下水道事業の経営状況や下水道使用料	下水道の有効活用	下水道の仕組みや役割	札幌市内各所にある下水道施設	イベントの開催などの広報事業	その他	特になし	無回答
対象者全体 (N=2,387)	54.9	54.3	46.7	31.9	25.2	22.2	10.5	3.6	1.1	10.0	2.6
《性別》											
男性 (N=900)	49.9	58.9	44.7	31.9	23.7	22.4	12.8	4.3	0.9	12.3	1.6
女性 (N=1,457)	58.6	51.9	48.2	32.1	26.3	22.2	9.0	3.0	1.2	8.4	2.6
《年代別》											
29歳以下 (N=173)	52.0	36.4	50.3	21.4	22.0	20.8	5.2	1.7	0.6	19.7	-
30歳～39歳 (N=233)	56.2	43.8	47.6	28.8	23.6	22.3	5.6	3.9	-	15.0	0.9
40歳～49歳 (N=391)	55.5	47.3	45.8	29.4	25.1	24.0	9.7	6.4	1.3	12.0	1.3
50歳～59歳 (N=413)	57.4	57.6	48.7	27.6	26.2	21.8	7.5	2.9	1.0	9.9	0.5
60歳～69歳 (N=538)	57.1	63.2	44.8	33.6	29.0	18.6	9.7	2.0	0.9	7.8	2.6
70歳以上 (N=594)	53.2	59.4	47.5	39.7	23.6	24.9	17.2	3.9	1.7	5.2	4.9
《問13 下水道に対する意識》											
意識している (N=1,315)	59.8	65.0	52.8	38.5	29.4	26.0	14.0	4.4	1.7	3.8	2.0
意識していない (N=998)	49.1	40.8	39.1	23.3	20.1	17.2	6.2	2.6	0.4	18.3	1.9

対象者全体スコアと比較し10ポイント以上高い

対象者全体スコアと比較し10ポイント以上低い

【対象者全体】下水道について関心がある情報は、「大規模な災害に備えた対策」が 54.9%と最も高く、次いで「下水道施設の老朽化対策」が 54.3%、「きれいな水を河川に放流し、良好な水環境を保つための対策」が 46.7%となっている。

【年代別】「下水道施設の老朽化対策」が 60 歳代 (63.2%) で最も高く、最も低い 29 歳以下 (36.4%) と比べると 26.8 ポイントの差となっている。

【問13 下水道に対する意識の割合別】問13で、下水道を「意識している」と回答した人は「下水道施設の老朽化対策」(65.0%) が、「意識していない」と回答した人は「大規模な災害に備えた対策」(49.1%) が最も高くなっている。